

新・さぬき野

特集 張子虎

東京2020オリンピック競技大会
金メダリスト
知事対談 宇山 賢 × 香川県知事 浜田 恵造

ヒト×モノ讃岐デザイン
箱の中の盆景

かがやくけん、かがわけん。

香川県

2021 No.75

冬

今を生きる傑作、 香川県庁舎東館。



香川県庁舎東館
写真：小池大



「自然と息を合わせて暮らせる島」
柿迫 航さん

後ろは生活している母屋。仕事場は離れ
にある。「20〜30歩の移動が通勤。場所を
変えると切り替えがしやすいです」

香川に住んで

はじめたこと



東京から来た「ねね(左)」と、
妻の実家のある山形から来た
「とと」。2匹の猫ものびのび。

東京都生まれの柿迫さんは、都会育ちのため
自然への憧れが強く、高校生になると「いつかは自
然に囲まれて暮らしたい」と思うようになっていた。
思いを実現するため、2017年、30歳で妻と
神奈川県鎌倉市に引っ越し。海辺の街で毎日は充
実したが、東京への通勤に往復2時間半かかる、
休日に人が増えるなど、満足で
きない部分が残り、より都会と
違う生活ができる場所を探し
てみたくなった。



所属する会社は、コロナ禍でリモートワークを標準化。仕事の取
り組み方を変えた経験を生かし、交流が不足する労働環境での
悩みにオンラインで助言するなど、人事に関わる業務も始めた。

2度目の移住の候補地とし
て、旅した時に「帰って来た」かの
ように感じた小豆島が挙がった。
住む場所としての相性を確かめ
るため、地元の人々を巡る移住体
験ツアーに参加。住環境が整い、
趣ある古民家の空き物件が多
いことや、町や人が培ってきた
独特の文化に魅かれ、ここに住
もうと決めた。



柿迫 航さん

東京都品川区生まれ。大学
卒業後、デザイナー、アート
ディレクターとして、Webを
中心にベンチャー企業で働
き、オーバーワークになった
時期も。現在は渋谷区のデ
ザイン会社に所属している。

「海も山も近い場所で早寝早起きして、太陽
の光を浴びながら庭の畑で野菜を育てる。そん
な生活が2年続くと、体の感覚も思考も大きく
変わります」と柿迫さん。

仕事が増える構成するごく一部と感ずると
集中力が減ると知ったり、人やモノとの関係は
大切なものを少しだけがいいと思うようにな
ったり。自然と呼吸を合わせる島暮らしは、
柿迫さんにさまざまな気付きを与え続ける。

「香川の島に移住するけ
れど、この会社で働き続
けたい」と伝えると、驚きながらも承諾
してくれた。2019年5月に移住し
て、会社初のフルリモート社員になっ
た。現在は週4日働いて契約。2日は休
み、残り1日を副業に充てている。副業
では、小豆島の農家や漁師、近隣地域の
企業を、デザインの側面からコンサルティングし
ている。

島内の友人家族が集まって、春
に1年分のみそを仕込む。「食材
に恵まれ、家での料理と食事が、
どんどん楽しくなっています」



畑で一年中野菜をつくる。「3年目でもうまいかな
くて。その失敗が面白い」。庭にはカキ、ミカン、サン
ショウなど、実のなる木も多い。



毎朝、仕事の前に瞑想を行う。
風、鳥、虫の音で心が穏やかになる。

香川県情報誌

新・さぬき野 2021 冬



香川県に関する問い合わせ

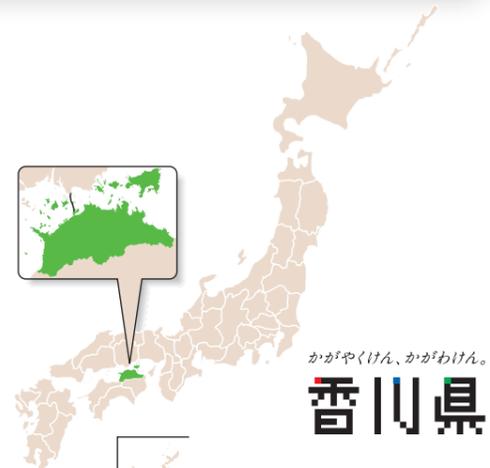
香川県広報課 TEL760-8570 香川県高松市番町4-1-10 TEL087-832-3019
香川県のホームページ <https://www.pref.kagawa.lg.jp/>
新・さぬき野のページ <https://www.pref.kagawa.lg.jp/kocho/koho/sanukino.html>
香川県東京事務所 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3都道府県会館9階 TEL03-5212-9100
香川県大阪事務所 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-18-24クロスシティ心斎橋4階 TEL06-6281-1661

多言語電子書籍でもご覧いただけます。
無料アプリ「カタログポケット」をインストールして
「新・さぬき野」で検索してください。

iOS



Android



かがやくけん、かがわけん。

香川県

2021年8月、アメリカのニューヨーク・タイムズ紙が発刊する雑誌の特集記事「世界で最も重要な戦後建築25作品」の一つとして、「香川県庁舎東館」が選ばれた。オーストラリアの「シドニーオペラハウス」や「国際宇宙ステーション」などと並んでの評価であり、日本国内の作品としては唯一の選出である。これまでも近代建築の記録と保存を目的とする国際学術組織「DOCOMOMO JAPAN」から「文化遺産としてのモダニズム建築20選」に国立代々木競技場（丹下健三設計）などと並んで選定されていたが、今回の記事でまず世界から注目を集めることになった。

東館は、建築家・丹下健三が当時の香川県庁舎本館として設計したもので、初期の代表作といわれる。落成は1958年（昭和33年）。当時、香川県知事であった金子正則が、香川県出身の洋画家・猪熊弦一郎の紹介を経て、丹下に設計を依頼した。その際、金子は「民主主義時代にふさわしい庁舎を」と要望した。その願いに応えて丹下が導き出したのが「県民に開かれた庁舎」である。その精神は1階部分に色濃く表れている。正面に広い吹



香川県庁舎東館の建設関係者。
右から3人が丹下健三、4人が金子正則。
神谷宏治 撮影/香川県立ミュージアム 所蔵

き抜けのピロティを設け、南側には日本庭園を配した。建物の中に入らずとも自由にくつろげる空間だ。さらに庁舎の1階は、猪熊の壁画作品「和敬清寂」が迎えるロビーになっている。このフロアに執務室は一つもなく、全てが県民のために開放されている。落成当時の香川は、まだ戦後復興の道半ば。高松市中心部にも3階以上の建物、ましてやコンクリートを使ったものはほとんど見当

たらなかった。今よりずっと平坦な市街地の中で、地上43mの庁舎はどの建物よりも高くそびえていた。それは県民の希望の塔であった。現在、同じような時期に建てられた日本の建造物は、大きな節目を迎えている。利便性や耐震性能などの課題から、取り壊され、新たに建て替えられることが多い。その中であって、東館は2019年に耐震改修工事を終えた。これからも使い続けることを選んだのだ。思えば、これほど人々に親しまれている庁舎もないだろう。ロビーで休む人がいれば、ピロティで雨宿りする人がおり、遠方から見学を訪れる人は後を絶たない。2008年に50周年を迎えた際には、職員の有志によって冊子が制作されている。県民からも職員からも愛される東館は、この先も使われ続けることによって、日本のモダニズム建築における一つの象徴になるはずだ。

先述の特集記事では、現役で使用されていることに触れた上で、戦後、日本中で市民のための建築物がブームになったが、丹下自身が設計したもので、この傑作を超えるものはない」と結論づけている。



香川県庁舎東館
写真：小池大

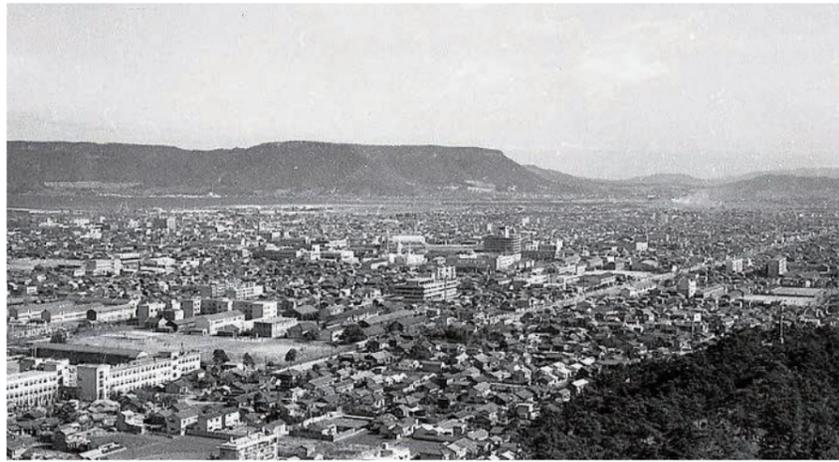
建築家・丹下健三の初期の代表作であり、戦後日本のモダニズム建築を語る重要な作品として注目されてきた「香川県庁舎東館」。世界から新たな評価を受けて、その注目度がさらに高まっている。

東館は世界の傑作。

【モダニズム建築】
鉄、ガラス、コンクリートなどの工業製品を使った、合理的で機能的な理念に基づく建築のこと。1920年代以降、世界共通の新しいスタイルとして急速に広がった。

高松市街地

高松市街地を南側から見下ろした風景は60年を経て様変わり。現在の写真では本館の奥に隠れて姿がほぼ見えない東館が、当時の写真(真ん中やや右)では大きく見える。



香川県広聴広報課 所蔵



香川県宮崎課 所蔵

家並みと東館

東館を東から見た当時の眺め。周辺には3階以上の建物が見当たらず、家並みの中で堂々とそびえていたことがわかる。

1958年の夕景

明かりがともる夕刻、東館は美しく浮き上がっていた。存在感はあるが、威圧感はない。その姿を見て、大勢の人が誇らしく感じていたのではないだろうか。



香川県広聴広報課 所蔵

屋上からの風景

東館の屋上から屋島を望めば、市街地の向こうに海が見えていた。現在、野球場は高松市立中央公園に姿を変え、高層の建物が増えて海は見えなくなった。



1958 → 2021 東館にまつわる風景

東館が落成した1958年(昭和33年)頃に撮影された風景と現在の風景を比べてみれば、存在感の違いが見えてくる。周辺の戸建て住宅はすっかり数を減らし、高層の建物が増えた。東館に託された希望どおりに、街は力強く発展した。



香川県宮崎課 所蔵

人気の喫茶コーナー

当時は屋上に喫茶コーナーがあった。瀬戸内海まで見渡せる景観が人気で、レジャースポットやデートスポットになっていた。現在は安全上の理由で屋上への出入りは禁止されている。



県庁前の通り

県庁前の通りの過去と現在。道はアスファルトに舗装され、建物が増えて、電線がなくなっている。こうして比べてみると、当時は街の様子に対して洗練されすぎている印象。発展した後の姿を想定して建てられたのではないかと感じる。



森本和一 撮影/個人 所蔵



©2021 映画『Arc』製作委員会

県庁東館が深める映画「Arc アーク」の世界観

SF作家ケン・リュウの小説『円弧(アーク)』を、海外でも評価の高い石川慶監督が映画化。近未来を舞台に、遺体を永久保存する「プラスティネーション」で不老不死となった人類初の女性を描く。



この映画は香川県を中心に撮影が行われ、東館は「プラスティネーション」を行う企業の社屋という設定で使用された。1階ロビーはパーティー会場など、また県庁ホール前の空間は「プラスティネーション」の施術の舞台に。ロビーのシーンでは、壁面の「和敬清寂」も印象的に登場し、未来を描くこの映画の世界観に、他の空間では表せない深みを与えている。

Blu-ray&DVD
2021年12月24日発売
発売・販売元
バンダイナムコアーツ



1958年(昭和33年)5月26日、新庁舎の竣工式であいさつした丹下健三は、ピロティについて「私はこの広場が県民の広場であると考えたいし、またそうであることを希望して設計してまいりました」と述べた。県民は庁舎から、民主主義の希望を、また地域への誇りと新たな文化を受け取った。



(左)中央)建設現場の様子
森本和一 撮影/個人 所蔵

(右)香川県庁舎東館設計/丹下健三
神谷宏治 撮影/香川県立ミュージアム 所蔵

丹下健三がのこしたものの

香川県庁舎東館が評価される大きな理由に、モダニズム建築に地域性を取り込んだことが挙げられる。1920、30年代の戦前のモダニズム建築は、コンクリートの四角い箱型が主流で、地域性の欠如は世界の建築の課題となっていた。その答えのように、東館ではモダニズムと地域が融和した。

8階建ての建物は、日本の伝統的な木造建築の核となる柱と梁の構造を、コンクリートという近代の素材で再現している。世界の建築家をうならせた日本らしい意匠は、モダニズム建築になじみのない竣工当時の県民にとっては、愛着と誇りにつながるものだったに違いない。

県内産の素材が多用されたのも同様だ。ロビー受付の巨石のデスク、ピロティの玉石、南庭の庭石や灯籠に、庵治、小豆島、坂出の石が使われた。県庁ホールの扉は、香川漆芸の伝統技法、後藤塗の布張りだ。地元には昔からあるものが新しい庁舎に溶け込む様子は、焦土からの復興を目指す県民を鼓舞しただろう。地元の職人が、丹下建築の緻密かつ創造的な現場に関わったことは、現代までつながる無形の遺産となった。

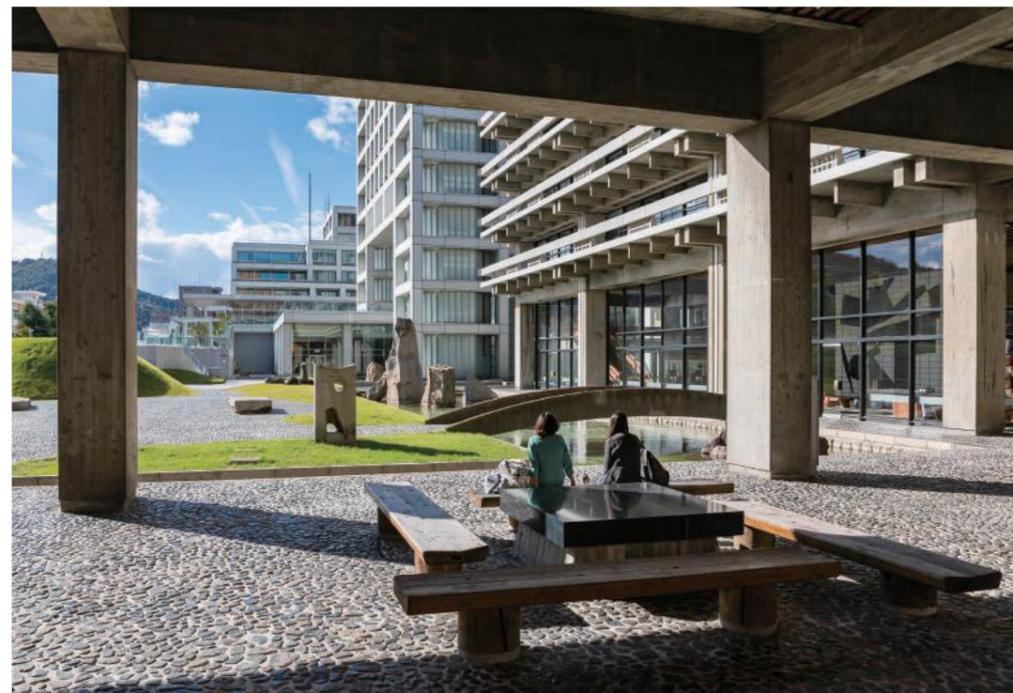
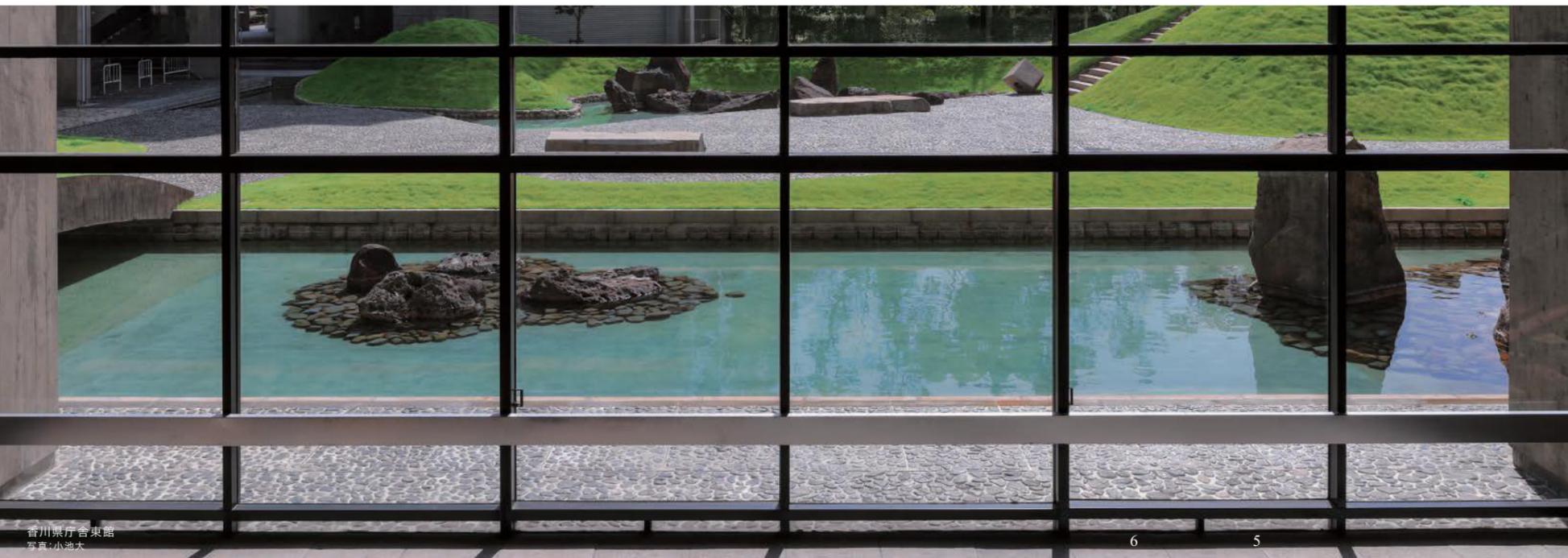
東館のコンクリートの表面には木目が残る。これは型枠に使われた杉板の木目が写ったもので、型枠は木造大工の技術を生かし職人が手作業で作った。コンクリート打ちも全て手で行われ「現在では再現できない、強度と美しさ」と今も評される。東館は、県内のコンクリート建築の手本となり、職人たちの士気が上がった。

庵治石が銘石とされるのは、石そのものの質に加え、硬い石に対応する加工技術の高さも要因だ。東館では、その秀でた職人技が遺憾なく発揮されている。

1階ロビーの新聞ラック付きの椅子や、クローク棚などは、地元の家具職人の手によるもの。製作現場では丹下が職人の意見を聞き、積極的に設計に取り入れた。

丹下と共に働いた人々は、自信を深めて技術を磨き続け、石材加工の職人は世界で活躍する彫刻家・流政之の創作パートナーとなり、家具職人は20世紀を代表する家具作家ジョージ・ナカシマの作品を手掛けるようになった。

いつしか香川県には、建築、ものづくり、美術が一体となった特有の文化が生まれ、時代と共に進化を続けている。64年前に竣工した東館は、「アート県」と呼ばれる現在の香川が育まれる出発点であった。





ひとつひとつ

香川の伝統的工芸品である「張子虎」は、一つ一つ手作りで作られている。だから同じ物は一つとしてない。写真は「張子虎」の香川県伝統工芸士である田井艶子さんの作業風景。

かがわの縁起物

香川の伝統的工芸品である「張子虎」^{はりこ}。子どもたちの健やかな成長を願う端午の節句や八朔祭^{はっさく}の飾りものとして、あるいは成功や繁栄を祈り新築や開業の祝いにも贈られてきた、いわゆるめでたい「縁起物」である。2022年寅^{とら}年は、強くたくましいトラにあやかり、健やかな繁栄を手にしたい！そんな願いを込めて、末広がり（八つ）の魅力をご紹介します。

虎

子虎も誕生

お土産にぴったりのキーホルダーやストラップとして、子虎も誕生。いつも身近で守ってくれる。



しっぽがヒゲ

トラは1日で「千里行って千里帰る」という。その勢いにあやかりたいと願う「張子虎」のひげは、勢いよく駆ける馬のしっぽが使われている。



人面虎？

恐ろしいトラの顔ではなく、どこかユーモラスな表情。「もしかして人面虎？」と思わせる人懐っこさ。



粹な装い

張子の下地となる大福帳^{おほふちやう}などの和紙そのものを生かした「張子虎古文書仕立て」がデビュー。記された筆文字がストーリーを感じさせる。
※江戸や明治時代に商家で使われた帳簿

乗れます

紙を幾重にも重ね頑丈に作られる香川の「張子虎」。大きいものなら、子どもが乗ることができる。

ふらない

「張子虎」はゆらゆら首を振ることで知られているが、香川には振らない「張子虎」もある。自由なポーズの「すぐみ虎」は、動きのある姿勢が魅力。

すぐみ虎



虎柄とは限らない

好きな色や絵が描ける絵付け体験も人気。自宅で絵付けができるキットもある。

「張子虎」の製造販売店

明治初年創業、現在は5代目がさまざまな張子虎に挑戦している。

田井民芸（三豊市三野町下高瀬）

TEL0875-72-4978
定休日：土・日・祝日
営業：午前9時～午後5時
<http://taimingei.com>

明治30年創業、19cmの小型から90cmの大型まで8種類の張子虎を制作している。

三宅人形店（三豊市仁尾町仁尾戌）

TEL0875-82-2030
定休日：不定休
営業：午前9時～午後5時
<http://nioharikotora.com>

知事 このたびは、東京2020オリンピック競技大会において、フェンシング男子エペ団体での金メダルの獲得、誠にめでとうございます。香川県出身アスリートのオリンピック金メダリストは、49年ぶりで3人目。また、日本フェンシングにおいても、オリンピック初の金メダリストという快挙です。その功績をたたえ、このたび香川県から宇山さんに「知事表彰（特別功労）」を贈らせていただきました。

宇山 スポーツ選手として初めて授与されるということ、この上ない喜びです。

知事 オリンピックでの活躍には、私自身大変感銘を受けました。当初リザーブ選手としての登録でしたが、結果として1回戦から決勝まで出場され、特に米国との大逆転劇には心躍りましたね。

宇山 試合の序盤で、他の3人の選手の緊張が伝わってきました。ピンチになれば、出場のチャンスが来ると準備していたところ、コーチから「ここからが前回のオリンピックだ」と声を掛けてもらい、日本チームに勝ちの流れを呼び込もうと、全力を振り絞りました。正直、メダルを期待されていた種目ではなかったと思いますが、皆さんを驚かす結果が出せたのは本当にうれしく、応援し

ていただいた方々への恩返しもできたのかなと、試合後は安堵の気持ちで湧いてきました。

知事 フェンシングには、サーブル・フルール・エペの3種目があり、中でもエペは「キング・オブ・フェンシング」ともいわれ、世界で最も人気で、競技人口の多い種目だそうですね。

宇山 世界的に人気種目ですが、平均身長が高くない日本人にとってエペとサーブルは苦手種目でした。そうしたこともあって、日本フェンシング界は、まずフルールの競技普及に取り組み、その結果、太田雄貴さんが2008年に北京オリンピックで銀メダルを獲得するなど、ようやく世界で勝てるようになりました。次はエペやサーブルで強化し始めた頃に、タイミング良く身長の高い私がフェンシングを始めました。当初から、周りの人からは背の高さが優位に働くということで「将来エペだな」と言われていて、高校2年で出場したインターハイのエペの試合で初めて優勝しました。それが、オリンピックの金メダルにつながると思ってもいませんでしたが。

知事 東京オリンピックの試合中に「スカイツリー」に例えられたことも話題になりましたね。



HAMADA KEIZO 浜田 恵造 UYAMA SATORU 宇山 賢

香川が生んだ「エペジーン」な金メダリスト

りするのが特徴です。フェンシングの魅力は、剣という道具を使うことだけではなく、対人競技ならではの、いつどちらが仕掛けて飛び込むのかという一瞬の駆け引きにあると思います。ですからフェンシングは、相手が何を考えているのか、何がしたいのかを酌み取ること、いわゆるコミュニケーション能力を高めることが重要なんです。

知事 実に興味深いスポーツですね。さて、今回のオリンピックは、開催が一年延期になったこともあり、出場までにも大変な道のりがあったのではないのでしょうか。

宇山 コロナ禍では、スポーツに限らず、皆さんも同じように何かを制限されている状況です。共に苦しい中で自分のできることを精いっぱい行えば良いのだと、モチベーションを維持してきました。いざオリンピックが開催されると、無観客ではありましたが、会場や選手村は温かい雰囲気にあふれ、メダルを取った直後は選手村に戻るといち早く「メダルおめでとうございます」とボランティアの方から声を掛けてもらいました。

東京大会は「おもてなし」という言葉でも注目されましたが、そうした心遣いが、海外選手の皆さんに喜んでもらえた大会であったと思います。

知事 私たちにとっても、いろいろな意味で記憶に残る大会でした。フェンシング男子エペ団体が合言葉として使用した「エペジーン」という言葉も非常に印象的でしたね。

宇山 ジーンは陣営の陣なんです。フェンシング仲間の間では、フルール陣、サーブル陣、エペ陣、と呼び合ったりするので、「エペの試合でジーンとするような感動をもたらし、この種目を知ってもらいたい」という思いを込めて、あえて伸ばし棒を二つ加え、「エペジーン」というようになりました。

知事 宇山さんの活躍もあり、「エペジーン」な場面を見て、フェンシングをしたいという子どもたちが県内で増えていると聞いています。今回の東京オリンピックを最後に競技からは引退されましたが、今後のご予定、抱負などもお聞かせください。

宇山 競技人生を終える決心をしましたが、競

体格を生かした技や相手との駆け引きは、見えて非常に面白かったです。

宇山 身長が高い選手はあまり動かないのですが、僕は足を使って常に動き続け、相手の選択肢をつぶしたり、トリッキーな動きで迷いを作った

技やスポーツから離れるという気持ちは全くありません。まだまだしなければいけないこと、できることは残されていると思います。今後は、引き続き、三菱電機の社員として自身の業務に集中し、新しいキャリアを積む中で、フェンシングの普及や子どもたちの育成、また、故郷のうどん県PRにも関わらせていただきたいと思います。

知事 頼もしい決意の言葉をありがとうございます。宇山さんには今後ますますご活躍いただき、香川県のスポーツ発展、PRにもご尽力をお願いいたします。本日はお忙しい中、貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございました。



東京2020オリンピック競技大会金メダリスト 宇山 賢

1991年香川県高松市生まれ。香川県立高松北中学校に入学、兄の影響で1年時からフェンシングを始める。県立高松北高等学校2年時にインターハイで優勝。進学した同志社大学では、全日本学生選手権で3連覇を果たす。2015年から三菱電機に所属。東京2020オリンピックでは、リザーブ選手としての登録ながら1回戦から決勝まで出場し、金メダル獲得の大きな原動力となった。2021年10月、現役引退を発表。新たなステージでの活躍が期待される。

香川県知事 浜田 恵造



香川県は、全国生産量の8割を占める松盆栽の産地である。
海に突き出た崖の上で、あるいは里山の岩を割り、
優美に枝葉を伸ばす松の姿に心打たれ、
二百年以上も前から盆栽鉢の中で松の景色をつくり上げてきた。
その楽しみの一端を味わうことができるのが、
盆栽をイメージした干菓子「箱盆」である。



松の緑を味わう 箱の中の盆景

泉田志穂 × 花澤登人



日本一の松盆栽の産地で、盆栽と和盆の魅力を伝えたいと生まれた「箱盆」



盆栽の鉢をイメージしたパッケージに収められているのは、盆栽と同じく香川県の特産品である讃岐和三盆。上品な甘さと口溶けが身だが、「箱盆」には味のみならず、もう一つの楽しみがある。ふたを開ければ、懐紙に描かれた枝ぶりの良い松の幹が見える。松の葉や梅の花を枝に乗せ、この世でただ一つの景色を自分の手でつくるのだ。

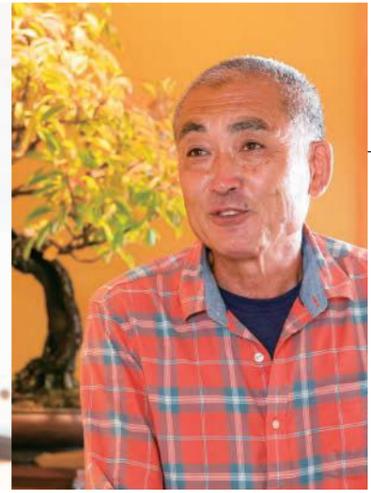
このアイデアを思い付いたのは、盆栽園の5代目である花澤登人氏。盆栽は、自然への崇敬や植物への深い愛が底流にあり、目をかけ、手をかけ、時間をかけ、対話しながら作り上げる。手間暇がかかるだけに、高齢者の趣味というイメージが根強く、若い世代に敬遠されてきた。

景色を作る菓子



日和制作所 (高松市藤原町)
いずみ 志穂
泉田 志穂

1981年生まれ、幼少より香川県で育つ。岡山県立大学のデザイン学部にて工芸工業デザインを学ぶ。卒業後はものづくりの会社を転々としながら基礎を習得した後、2013年フリーランスのデザイナーに。2015年に香川県の名産である和三盆を扱う「日和制作所」の活動開始。現在はクラフトデザイナーとして扱う素材の幅も広がっている。



花澤明春園 (高松市鬼無町)
はなざわ たかひと
花澤 登人

1956年生まれ、花澤明春園の5代目として育つ。香川県農業短期大学校(現 香川県立農業大学校)に進み、卒業後も修行を重ねる。訪れるだけで楽しめる店舗設計を心掛け、水石や山野草も学ぶ。盆栽教室を開校し、「盆栽・山野草倶楽部」を主宰。アニメーション動画「Family BONSAI」を制作して動画投稿サイト「YouTube」で配信するなど、国内外に盆栽の魅力を広く発信している。

そこで、盆栽に興味を持ってもらうきっかけとして、盆の上に石や草木を配置して自然の景色をつくる「盆景」のように、菓子を素材にして盆栽の景色をつくり、味わう楽しみがあれば、気軽に盆栽に触れてもらえるのではと考えた。

この話を託されたのが、和三盆干菓子メーカーの日和制作所であった。代表でありデザイナーの泉田志穂氏は、大変な手間暇をかけて作られるために高級品である和三盆を、もっと身近に感じてもらいたいと、普段の暮らしに取り入れやすい商品の企画に取り組んでいる。

愛らしい色や形、深い味わいは世代や国境を越えて愛されるはずと、時には新たな切り口でギターやコーヒー豆をかたどった干菓子を作り出していた泉田氏だが、花澤氏に盆栽の魅力を一から学び、今回は讃岐和三盆の伝統的な型を生かすことにした。年月が経つにつれて美や花鳥風月の自然美を愛する日本人の心を伝えるためだ。

こうして、二人それぞれが愛する香川県の特産品であった盆栽と和三盆、二つの「盆」の魅力が一つになって誕生した「箱盆」は、盆栽の展示販売所「高松盆栽の郷」の新商品コンテストで、見事、最優秀賞(知事賞)に輝いた。

懐紙の上に生まれる一瞬のアートで、つくる楽しさと愛でる豊かさ、味わう喜びを感じていただきたい。

ひより
日和制作所
TEL 087-805-7444
水曜日: 正午~午後4時 / 日曜日: 正午~午後5時
<https://www.sanuki-hiyori.net/>

「箱盆」をはじめ日和制作所の和三盆商品は、「なんでもない日をちょっといい日に」がコンセプト。工房に併設されたショップで購入可能。

和三盆を身近に感じてもらいたいと、日々、木型のデザインを考案中。ちなみに木型の素材は樹齢百年を経た山桜。



香川・愛媛 せとうち旬彩館

東京・新橋アンテナショップ

KAGAWA EHIME SETOUCHI SHUN SAI KAN

特産品ショップ、郷土料理、観光情報コーナーで香川の旬をぜひどうぞ。

年越し・年明けも せとうち旬彩館へどうぞ

せとうち旬彩館は年内無休。新年は4日から営業します

透明カバー+リバーシブル表紙2枚
4色からお好みの色を使ってください



2022年のカレンダーや手帳は、ご用意されていますか?

せとうち旬彩館2階の

工芸品・雑貨ショップでは「香川がわかる!」と人気の県民ノート・県民手帳を取り扱っています。

情報満載の県民ノートは、海外からも注目を集める「瀬戸内国際芸術祭2022」などの情報を特集しています。

また、香川の素敵な景色を毎月楽しめる「絶景カレンダー」も取り扱っています。香川の絶景をあなたの部屋をより素敵にしませんか。



さらに、郷土料理のあん餅雑煮や年明けうどんも、2階の郷土・せとうち料理「かおりひめ」でお楽しみいただけます(1月4日～15日※期間限定)。香川県ならではの季節の味をぜひご賞味ください。



〒105-0004 東京都港区新橋2-19-10新橋マリンビル1・2階
https://www.setouchi-shunsaikan.com
観光情報コーナー TEL03-3574-2028

心がけよう! 「新しい生活様式」

●発熱などの症状があるときは 県HPページID 18469

まずは「かかりつけ医などの身近な医療機関」に電話で相談してください。

※どこに相談すればよいか分からないときは下記まで

「香川県新型コロナウイルス健康相談コールセンター」

TEL 0570-087-550 (専用ナビダイヤル)

●香川県内の新型コロナウイルスの 県HPページID 20977

感染状況をご確認ください。

※県公式ツイッターやフェイスブックでも情報を発信しています。

※外出や旅行の前に、目的地の感染状況やお住まいの地域で出されているメッセージを確認してください。

●アプリを使って、感染拡大を防止!

◆新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」

※詳しくは、厚生労働省のウェブサイトをご覧ください。

真っさらな白い気持ちに紅添えて 一年の幸せを願う「年明けうどん」

香川県発の食文化である「年明けうどん」。

元日から1月15日までの間に、純白で清楚なうどんに「紅い一品」を添えた紅白のめでたいうどんを食べて、その年の幸せを願います。



太くて長いうどんは長寿を願う縁起物です。新春を祝う「紅い」具材は、梅やエビなど何でも構いません。簡単に作れる「年明けうどん」を、ぜひ全国の皆さんもご家庭でお試ください。

また、香川の県産品が当たる「お家で年明けうどんフォトキャンペーン」や「スタンプラリーキャンペーン」も開催します。年明けうどんと併せてお楽しみください。

●お家で年明けうどんフォトキャンペーン

【参加方法】①応募者がお家で作った年明けうどんの写真を撮影。
②ハッシュタグ「#お家で年明けうどん」をつけてTwitterで投稿。

●「年明けうどん」スタンプラリーキャンペーン

【参加方法】①特設サイトなどでスタンプラリーカードをゲット。
②年明けうどん提供店舗で「年明けうどん」を食べて、スタンプ2つを集めて応募(郵送)。
※キャンペーンの詳細は、特設サイトをご覧ください。

【問い合わせ】香川県県産品振興課 TEL087-832-3385

オリーブづくしのオンラインツアー 県HPページID 17309 「香川県産 Olive Marche」

香川県は、日本のオリーブ発祥の地。小豆島に初めてオリーブが植栽されてから110年を超え、今や香川県産オリーブオイルは国際的にも高い評価を得ています。そうした日本のどこよりもオリーブを知る香川県が、オリーブのいろはをお伝えするオンラインツアー「香川県産 Olive Marche (オリーブマルシェ)」を実施します。

実を傷つけないように一粒一粒を手で摘むオリーブの収穫、健康や美容にも注目される効能、家庭で簡単にできる料理など、オリーブには意外と知られていない魅力がたくさんあります。女優の木内晶子さんがアンバサダーとなって、皆さんにオリーブの楽しさを伝えます。

●第1回 アウトドアで楽しむ! 「オリーブ収穫ツアー」
開催日/2021年12月18日(土)

●第2回 ヘルシー&ビューティーに注目! 「オリーブ大解剖ツアー」
開催日/2022年1月中旬

●第3回 親子で食育! 「オリーブの魅力再発見ツアー」
開催日/2022年2月中旬

【参加方法】Zoomでのオンライン配信 ※事前申込制
【定員】各回30人
【参加費】無料

詳しくは、県ホームページやInstagram「かがわ農産物応援団」をご覧ください。

【問い合わせ】香川県農業生産流通課 TEL087-832-3417

Instagram 「かがわ農産物応援団」



東京やニューヨークでは、生まれないもの。 かがわ県産品コンクール

「うどん県。それだけじゃない香川県」のそれだけじゃない魅力あふれる県産品を掘り起こす「かがわ県産品コンクール」。19回目の開催となる今年度も、香川の食材や歴史、伝統から生まれた魅力あふれる商品が選ばれました。

地域でとれる食材を生かしたのも、香川の歴史や伝統技術が現代の感覚とおしゃれに融合したのもなど、背景に厚みのあるストーリーを持つ逸品は、暮らしの中でもひととき存在感を放ちます。お土産にも最適で、久方ぶりに会う人とのちょっとした話題に花を添えます。

県のアンテナショップ・かがわ物産館「栗林庵」(高松市)や香川・愛媛せとうち旬彩館(東京都港区新橋)、インターネットの栗林庵オンラインショップなどで販売中です。ぜひ、お試しください。

※お店によっては、一部取り扱いのない商品があります。



くろまめまめ



武宮さん



香川漆器〜5つの技! 動物園シリーズ〜



オリーブホワイトチョコ塩サブレサンド

【「うどん県。それだけじゃない 香川県」知事賞(最優秀賞)】

●食品部門：くろまめまめ(合同会社 ナカタ / まめまめびー(小豆島町))
小豆島の歴史ある木桶で仕込まれたヤマロク醤油の「もろみ」を使用した「醤油もろみの黒ビール」。

●菓子・スイーツ部門：武宮さん(株式会社 かねすえ(高松市))
「香川県独立の父」と称される「中野武宮(愛称:ぶえいさん)」の名を冠したお菓子。

●一般部門：香川漆器〜5つの技! 動物園シリーズ〜(一和堂工芸 株式会社(高松市))
香川漆器の五技法(蒔繪・存清・彫漆・後藤塗・象谷塗)をそれぞれ動物柄で表現した新しい香川漆器。

●オリーブ部門：オリーブホワイトチョコ塩サブレサンド(株式会社 FURYU MINORIGELATO(小豆島町))
小豆島産オリーブ果実の「新漬け」がたっぷり入ったジェラートを小豆島産の「塩」サブレでサンド。

【「うどん県。それだけじゃない 香川県」優秀賞】

●食品部門：讃岐たこじゃーキー(株式会社 平井料理システム(高松市))

●菓子・スイーツ部門：100%SOYプレミアム生キャラメル(ハラシモペース(三豊市))

●一般部門：丸亀うちわ銘々皿(茂木団扇(丸亀市))

●オリーブ部門：オリーブ牛(金ラベル)牛肉の角煮(みそしゃぶ専門店 でんでん太鼓(丸亀市))

【問い合わせ】香川県県産品振興課 TEL087-832-3385

らぶさぬきさん



海と、人と、現代アート。 瀬戸内国際芸術祭2022

来年の4月に開幕を迎える「瀬戸内国際芸術祭2022」。「海の復権」をテーマに、2010年に初めて開催された瀬戸内国際芸術祭は、回を重ねるごとに新しいプロジェクトが展開され、世界中から集まるアーティストと島の人々が交わりながら、世界でも類を見ない現代アートの祭典として成長しました。

5回目の開催となる「瀬戸内国際芸術祭2022」では、「瀬戸内の里海・里山の隠れた資源の発掘と発信」などを掲げ、個性ある島々の魅力を発見し、「あるものを活かして新しい価値を生み出す」、島それぞれの特色を明らかにしたアート作品やイベントが展開されます。

島の文化や風景を生かしたその場でしか表現できない作品の数々。そして、島を訪れなければならない体験と交流を、ぜひ、お楽しみください。

【会期】 春会期 2022年4月14日(木)～5月18日(水) 夏会期 2022年8月 5日(金)～9月 4日(日) 秋会期 2022年9月29日(木)～11月 6日(日) 【会場】 直島、豊島、女木島、男木島、小豆島、大島、犬島、沙弥島(春)、本島(秋)、高見島(秋)、粟島(秋)、伊吹島(秋)、高松港周辺、宇野港周辺

作品鑑賞パスポートは「瀬戸内国際芸術祭2022デジタルパスポートアプリ(通称:瀬戸芸デジパス)」で。

全ての会期で使える「3シーズンパスポート」と、春・夏・秋それぞれの会期のみ有効な「会期限定パスポート」を、瀬戸芸デジパスで販売します。詳しくは、瀬戸内国際芸術祭公式ウェブサイトの作品鑑賞パスポートのページをご覧ください。

●3シーズンパスポート5,000円(前売り特別価格4,000円)※前売り期間は2022年4月13日まで

●会期限定パスポート(春用・夏用・秋用)各4,200円

※一部の施設、作品、イベントでは別途料金が必要になります。



【問い合わせ】香川県瀬戸内国際芸術祭推進課 TEL087-813-0853 https://setouchi-artfest.jp/

